

令和6年度 こども若者★いけんがらす
『こども若者★いけんがらす』ってどう思う？
アンケート調査結果（いけんのまとめ）

○調査概要

(1)調査テーマ

- 「こども若者★いけんがらす」ってどう思う？

(2)調査対象

- 「こども若者★いけんがらす」のがらすメンバー全員

(3)回収状況

- 回答数:127件

(4)調査方法

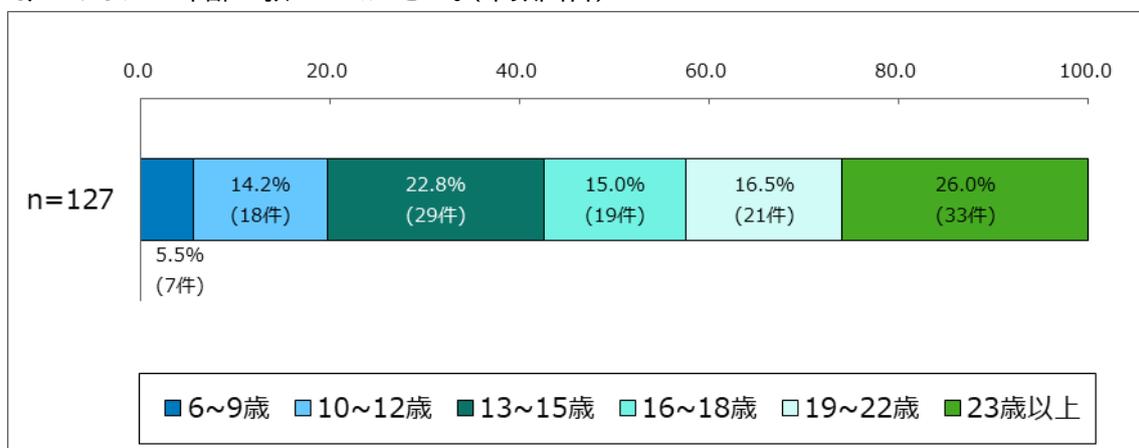
- WEB アンケート調査

(5)調査期間

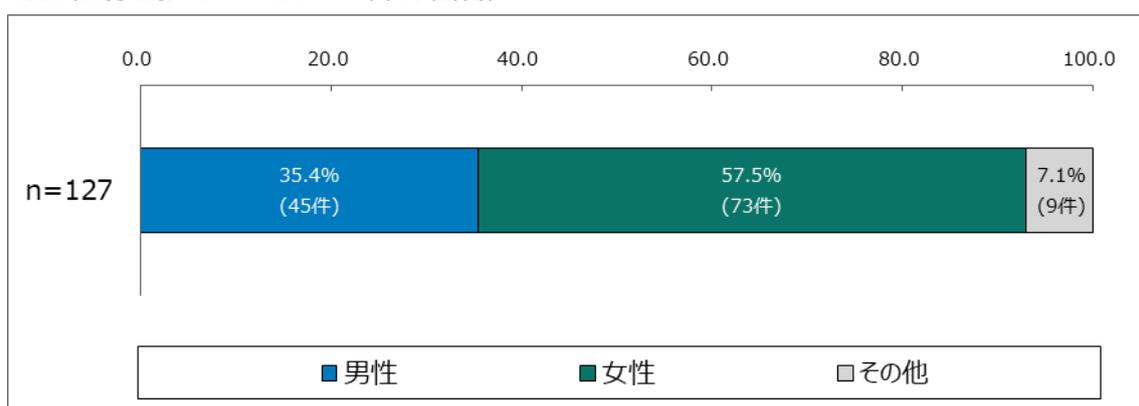
- 令和6年11月26日(火)~12月9日(月)

○調査結果

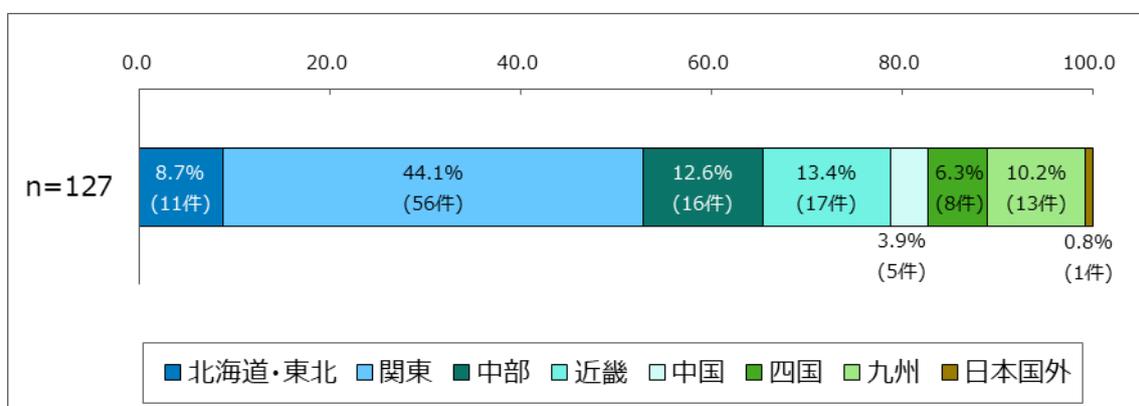
Q1. あなたの年齢を教えてください。(単数回答)



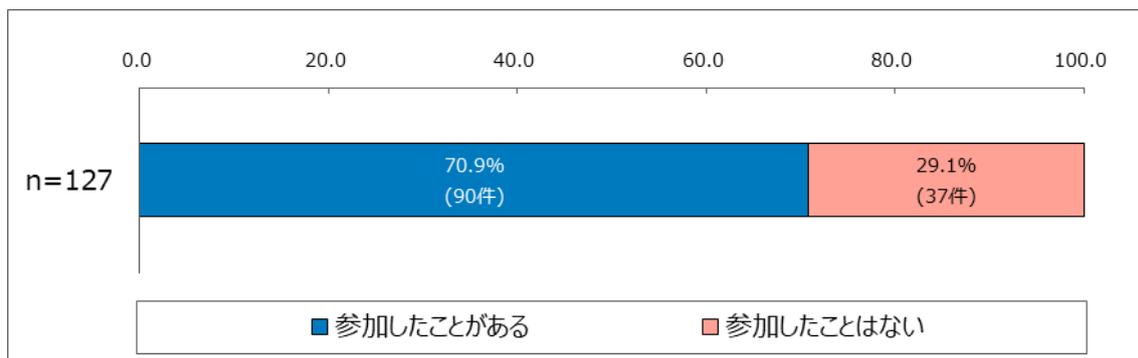
Q2. 性別を教えてください。(単数回答)



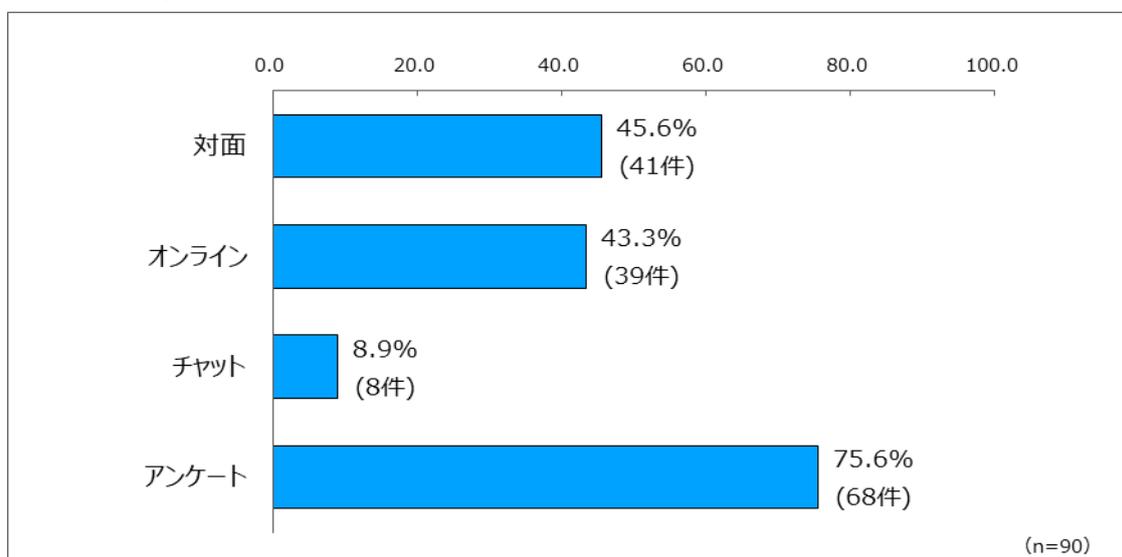
Q3. あなたのお住まいを教えてください。(単数回答)



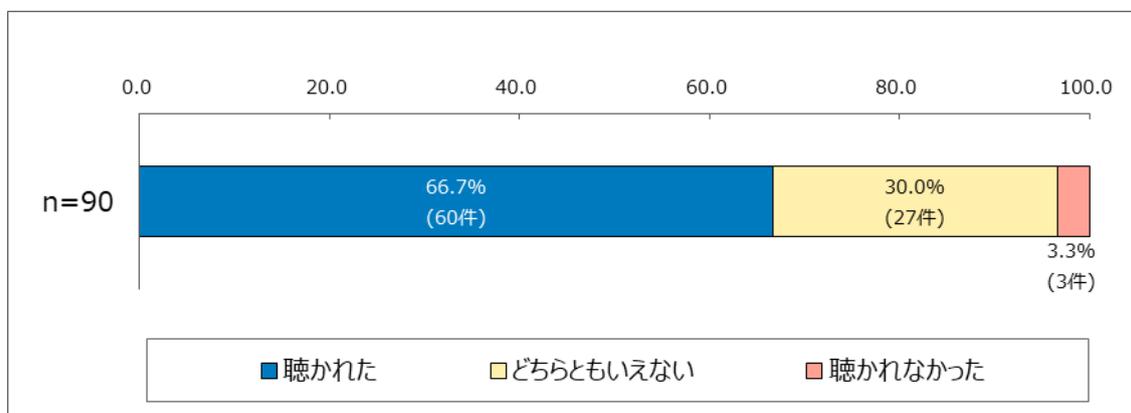
Q4. 今までに「いけんひろば」に参加したことがありますか？(単数回答)



Q5. どの手法の「いけんひろば」に参加したことがありますか？(複数回答)
(Q4に「参加したことがある」と回答した人のみ)



Q6. 「いけんひろば」に参加してみて、あなたの意見が聴かれたと感じましたか？(単数回答)
(Q4に「参加したことがある」と回答した人のみ)



Q7. 前の質問の答えについて、そう思った理由を教えてください。(自由記述・任意回答)
(Q6に回答した人のみ)

<「聴かれた」と回答した人の意見>

- 自分の意見が反映されていたから。
- 自分の意見を伝えることができたから。
- 自分の経験や素直な気持ちなど、話したいことを話せたから。
- 自由に思いを話して実際に議事録として内容が入っていたから。
- 1人1人の意見を大切にしてくれたから。
- 皆がリアクションをしていたから。
- 実際に反映されたかは別として、伝えた意見や考えに対してメンバーから反応を貰えたため。賛成意見のほか、意見をアップデートしてもらうこともできて聴いてもらえたと思っています。
- 何回言っても聞いてくれたから。
- 話しているとき、こちらに体を向けて聞いてくれたから。
- 話を遮られることなく、また全員が全員の話を聞いて意見を出し合っていたと感じたため。
- 話自体は受け止めてくれる場だったため。
- 大人(スタッフの皆さん)が若者の意見を聞こうという姿勢を見せてくださったから。
- 記述式のアンケートもあって意見を伝えている感覚があったから。
- 全員が発言できるようにしっかりと回していると感じたから。
- ファシリテーターさんが上手く全員に話を回していた印象がある。
- ファシリテーターさんが聞いてくださったから。
- ファシリテーターの人が全員に発言を平等に促していたから。
- ファシリテーターの方が上手にミーティングを進めてくれたおかげで、全員が意見を出すチャンスが何度もあったから。
- コーディネーターのかたは平等に意見を聞いてくれるし、事後のまとめアンケートのようなものにも自分の意見が反映されていた。
- オンラインで、司会の方が、意見があるかを丁寧に聞いてくれた。
- どう思ったと言われたからです。
- しっかりメモしてくれたから。
- ファシリテーター、書記の方がいてきちんと自分の意見を伝えられて記録してもらえたから。後日の資料に自分が言ったことが載っていたから。
- 後に送られてくる報告書に、自分の意見がしっかり記載されていたから。
- 質問等をすると、必ず分かりやすく教えてください、政策もフィードバック資料を作ってくださいから。

- ・ぼんぱ一応募の際、子宮頸がんワクチンを女性だけでなく男性も定期接種で受けられるようにした方が良いと書いた所、東京都で区が接種費用を出す場合都が半額助成するとニュースで聞き、嬉しかった。
- ・「こども若者★いけんぱらす」の名称の案を聞かれた時に、「ユースという言葉の意味を知らない人がいるかもしれない。また子どもだけだと若者世代からすると自分達は含まれないと感じてしまうのでは」と伝えた所、名称に若者が入っていたから。
- ・「あなたにとって『海』ってなに？」のアンケートで、平日の夜決まった時間に日本の海岸線をドライブしたり歩いたり、漁師さんや魚料理を味わえるお店を紹介したり、自分一人や友達、家族と経験しているような感覚になる番組を放送したらどうかと書いた所、NHK のニュース 645 の始まる前に海岸と灯台を見つめる女性の映像が流れて、もしかして声が届いたのかも？と感じたから。
- ・いけんひろば当日に、皆の前で言う勇気がなかった意見や言いそびれた意見を“後から出た意見”として載せて貰えて、緊張したり体調が良くない時でも焦らないで大丈夫だと感じられたから。

<「どちらともいえない」と回答した人の意見>

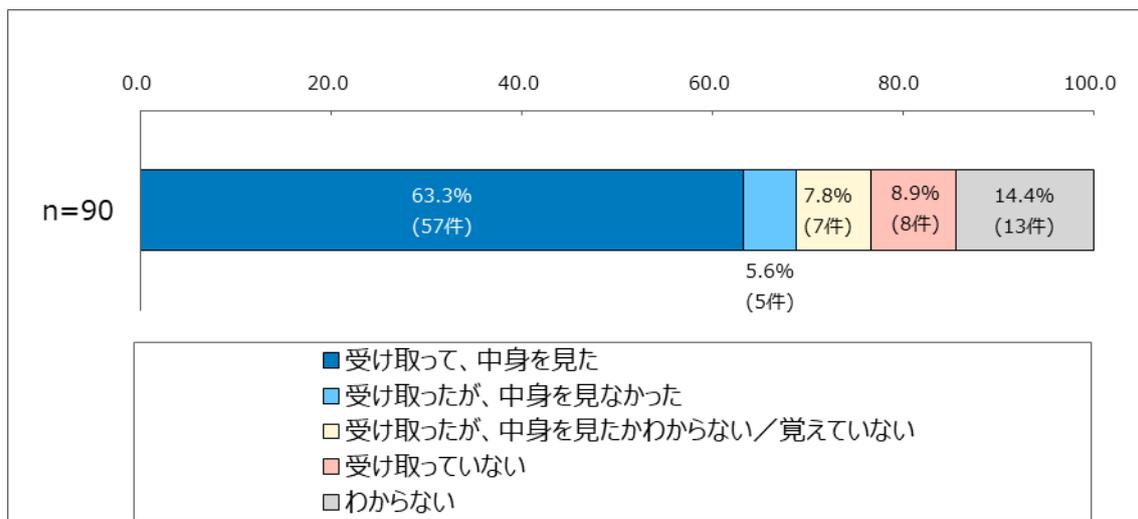
- ・ 資料では省かれていたから。
- ・ いけんひろばの報告資料に記載されたことは確認したが、その後フィードバック資料を確認できていなかった。
- ・ 反映されたように感じられてはいないから。
- ・ 具体的にどのように反映されたのかは、法改正や制度の変更によってしか実感できないから。
- ・ 結果が目に見えてわからないから。アンケート結果を送ってほしい。
- ・ アンケート結果がどのように生かされているのかが分からないから。
- ・ 聴かれている部分と聴かれていない部分があったから。
- ・ 聴かれている部分と聴かれていない部分があるから。
- ・ 聴かれた時もあったが、参加者の割り振り等でしっかりと述べる事が出来なかったときもあった。
- ・ 意見を言い合う時間が少なかったと感じたから。
- ・ 意見を伝えるには時間が短いと感じました。オンラインよりも対面の方が話しやすかったです。同じ内容で何時か話しをしたいと思いました。
- ・ アンケートでしか参加したことがなく、参加回数自体も少ないから。
- ・ 参加してから時間が経っていない。どこで意見が聴かれたと知られるのかわからない。
- ・ まあ良かったと思う。参加したテーマは子供や教育のことだった。私は自分が何をしたいかというより、周りの環境、住んでいる場所、親の収入に左右される現実、学校にいけないとか、就職すらできない現実をみて育ったので、その話をしたかったが無

理だった。どちらかと言うと他の人の意見(結婚していたり、結婚意欲や子育て世代、子供がいる人)の方が求められていたと思う。自分があの場にいたこと自体お門違いだったと思う。そんなに結婚していたり、子供がいない、障害者や、性的マイノリティ(LGBTQ+)当事者の人の意見はあまり求められていない、言いづらいと感じた。自分も口下手なのによくあんなところで話す気になったなと思う。でも、まあ良かった。

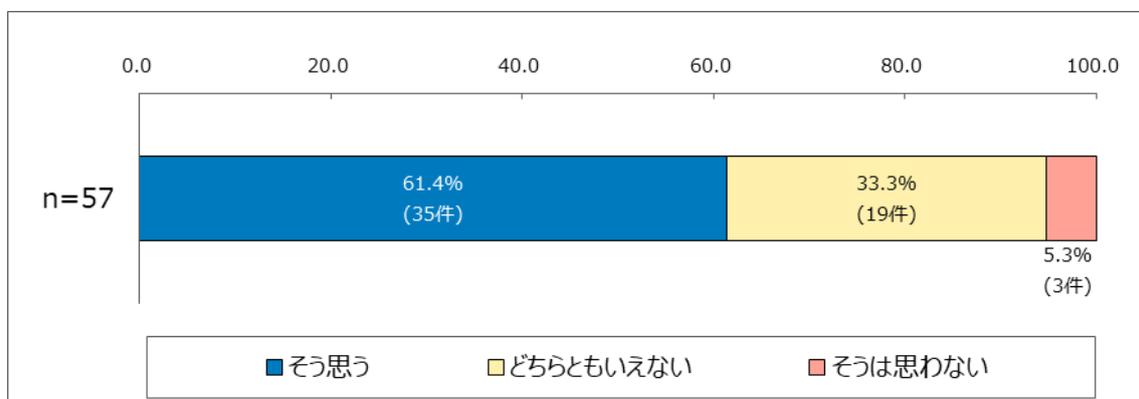
＜「聴かれなかった」と回答した人の意見＞

- 自分の意見だけでなく、子どもや若者に関わる政策面全てで、改善に向けた取り組みが行われているという報道をニュースなどでほとんど聞かないし、自分でもその実感がないから。
- 社会的養護のことを話したが、専門的な知識は身につけていないのか理解が得られなかった。

Q8. あなたが参加した「いけんひろば」のフィードバック資料を1つでも受け取って中身を見ましたか？(単数回答)
(Q4に「参加したことがある」と回答した人のみ)



Q9. フィードバック資料をみて、あなたの「いけんひろば」での意見に照らして、フィードバックが十分にされていると思いませんか？(単数回答)
(Q8に「受け取って、中身を見た」と回答した人のみ)



Q10. 前の質問の答えについて、そう思った理由を教えてください。(自由記述・任意回答)
(Q9に回答した人のみ)

<「そう思う」と回答した人の意見>

- 自分が言った内容がちゃんと反映されていたから。
- 内容が反映されていたため。
- 自分の発言内容がしっかりと反映されていたから。
- 自分が言った意見がちゃんと反映されていたから。
- ちょっと言ったことでもきちんと反映されていたから。
- 言ったことがちゃんと内容としてのっていたから。
- 資料に意見が載っていたため。まとめ資料などに、自分を含めた意見を取り入れた内容が記載されていたため。
- フィードバック資料に自分の意見がしっかり書かれていたから。
- 見たらちゃんと書かれていたから。
- 毎回くれたから。
- 言ったことの意味が分かりやすくなっているから。
- 厳しい意見もあったから。
- じぶんのスピードでみえるから。

<「どちらともいえない」と回答した人の意見>

- 発言としての記録はあったけど、それだけって感じだったから。
- 自分の意見はあったが、そこまで重要な意見ではなさそうだったから。やれることはやったし、まあそんなもんだよなという感じ。それを言ったからといって、自分の環境

が良くなったかという点、そうではない。ただ、自分がどう思っていて、他の人にどう伝えるかはものすごく考えるようになり、少しは出来るようになったんじゃないか。

- 自分の意見を一部反映された部分があったが、詳細は反映されていないと感じたものもあったから。
- もっとフィードバック資料に意見を詳しく書いてくれたら参加したくなります。
- 反映されているときもあったが、そもそも意見聴取の場が良くない場合があったため、意見を述べることができず、述べられた意見もまともに反映もされなかった。
- フィードバックというより内容のまとめ資料だったと記憶している。
- 自分が回答した内容と似たような内容がある可能性もあるし、特にアンケート形式ではそれがわかりづらい。
- アンケートでしか参加したことがなく、参加回数自体も少ないから。
- 書いてある他に新しく考えが出て、今更とってしまう。人と話すことで視野が広がる。
- ニュース番組で取り上げて貰えたら沢山の人が目にすると思う。

<「そうは思わない」と回答した人の意見>

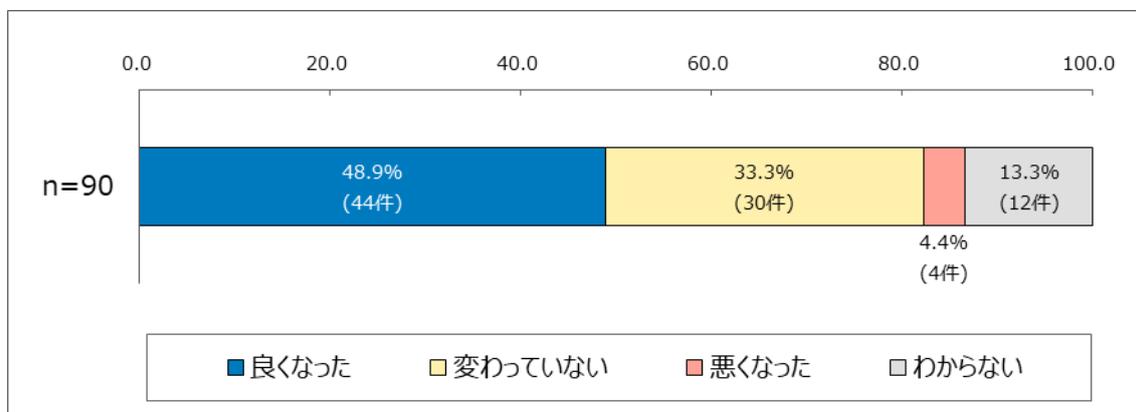
- 省かれていたから。
- 社会的養護のことを話したが、専門的な知識は身につけていないのか理解が得られなかった。

Q11. そうした理由を教えてください。(自由記述・任意回答)

(Q8に「受け取って、中身を見なかった」と回答した人のみ)

- 仕事が多忙で確認できていなかった。
- 確認しようと思ったが、忘れていた。今後はしっかり確認しようと思う。

Q12. 「いけんひろば」に参加する前と後では「こども若者★いけんがらす」への印象は変わりましたか？(単数回答)
 (Q4に「参加したことがある」と回答した人のみ)



Q13. 前の質問の答えについて、そう思った理由を教えてください。(自由記述・任意回答)
 (Q12に回答した人のみ)

<「良くなった」と回答した人の意見>

- 楽しくなったから。
- 楽しくなってきたから。
- 全国から参加者がいて、対面会では遠くから遥々東京まで来る熱意に前向きな気持ちになったり毎回考え方を教えて貰っていて刺激を受けるから。
- 人それぞれで意見が違うことを知る機会があると、世の中の見方が変わる気がする。
- 同世代の人と意見交換できる貴重な機会だから。
- 参加者が主催者と対等に意見を出し合えたから。
- みんな優しく接してくれるから。
- まあ人前で話す経験や、中身を知ることができたので良かったと思う。
- 思ったよりもアットホームな雰囲気や居心地が良く、全員の意見が尊重されていると感じたから。
- いけんひろばの参加前はもっと堅苦しいのかなと思っていましたが、ファシリテーターや事務局の方が緊張しないように進めてくださり、リラックスして参加できました。また、思ったよりしっかり意見を聞いてくださっていると感じました。
- 正直、いけんひろばでの意見なんて政治の真ん中に届くわけがないと思っていたが、フィードバック資料や事前資料の内容が分かりやすく、子供たちの参加を促したいという思いが伝わった。より若者の意見を吸収しようとする姿勢が感じられる。まあ、政治に反映されているかは謎だが。
- 想像よりも気軽なものだったから。
- スタッフさんが気さくで堅苦しい感じが無かったから。

- 思っていたより、話しやすい雰囲気、ファシリテーターの進行が良かったため。
- みんなの意見を聞いて取り組んでいるから。
- みんなの意見を聞いて取り組んでいるから。
- 日頃自分たちが思っていることを、ある程度はアンケートなどで聞いてくれるから。
- 実際に子どもや若者の意見を聞いていることがわかったから。
- 質問内容が詳しく、課題について真摯に向き合っているのが分かったから。
- まさか本当に自分の意見が政策に反映されるとは思わなかったから。
- 子どもや若者を取り巻く様々な問題について広く取り上げていると感じたから。
- 特に今年度に入ってから、サイトが見やすくなったり、回答がしやすくなったり、印象はよくなったと思う。
- 改善をしているから。

<「変わらない」と回答した人の意見>

- 最初から悪い印象もなく、実際に参加した後も充実した時間が過ごせ、また、同世代の方の意見を聴き、私の中にも新たな考えや思いを感じることができた。思っていた通りの印象でした。
- 参加する前から好印象だから。
- 変わっていないにチェックをしましたが、悪い印象は最初からありませんでした。共感できる取り組みだったため参加したので、変化はありませんでした。
- したことによる印象変化はあまりなかった。実際にどう反映されているか知れるといい
- 調査自体は反映されているが、そこから政策にどれくらいつながっているかがわからないため。
- 普通の家庭で愛されてる子ども以外にも社会的養護で育てている子どもにも目を向けて欲しい。
- フィードバックがあるの知りませんでした...！！どこから見られますか！？

<「悪くなった」と回答した人の意見>

- 所詮、形だけの制度だと分かったから。
- せっかく時間を割いて意見を発信しているのに、実際の政治では、その意見を無視したような政策ばかりが続いているように感じ、果たして「いけんひろば」が開催されている意味・意義はあるのか疑問に思うことが多いから。

<「分からない」と回答した人の意見>

- 良くなったとも悪くなったとも思わないから。
- なんかやりたいことが分からないから。
- 参加している実感がないから。

- 以前のものは知らなかったから。

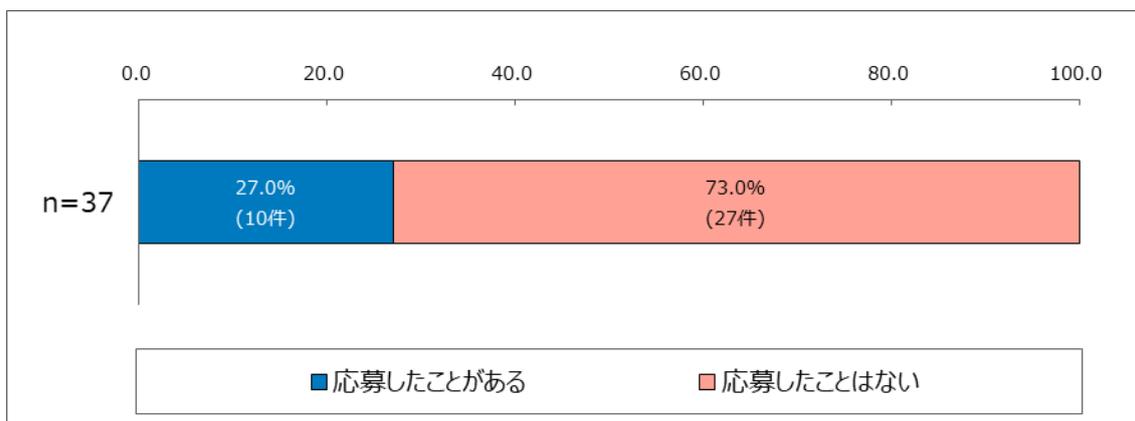
Q14. どうなればもっと「いけんひろば」に参加したいと思いますか？(自由記述・任意回答)
(Q4に「参加したことがある」と回答した人のみ)

- 東京の子ども家庭庁だけでなく、もっと地方でも対面のものを開催してほしい。
- 東京以外でも定期的で開催されると気軽に参加できる。
- 東京会場ではなくもっと近場であつたら参加しやすい。
- 東京開催だけでなく様々な場所でやっていただけると参加しやすい。
- 各都道府県レベルで開催したらどうだろうか。
- 自分の住んでいる地域で開催して頂けたら行きやすいです。
- 対面でのいけんひろばが増えると行きやすいです。
- 対面のいけんひろばは東京での開催が多いため、関西や地方での開催も増えるといい。
- 対面を増やして行くといいと思う。
- 男女の比率が同じくらいになったら最高だな、と思います。これまでに2回、いけんひろばに参加させていただいたのですが、いずれも女性が多い印象でした。それはそれで良かったのですが、男性ももう少し増えるとまた違った視点から物事を捉えられるのかも、と感じました。
- 今回、12月13日金曜日や12月23日月曜日、12月26日木曜日と参加募集がありましたが、いずれも学校授業日のため申し込みができませんでした。スタッフの方には休日になってしまいますが、土曜日や日曜日午前中の開催が参加しやすいです。
- 私は様々な方の意見が聞きたいため、参加したいと毎回思うため、日程や時間、年齢層が合えばもっと参加したい。
- むずかしい。沢山のメールがくるけれど、一部の意欲的で余力持てる有能な人たちが頑張っているんだなと気後れする。地域ごとや、年齢ごとなど、せまい対象での募集なら、使命感を持って参加しようと思うかもしれない。そうでもない、毎日いそがしいので、なかなかできない現実がある。このこと自体は大事な企画だと思うけれど余裕がない生活に呑まれている。
- いけんひろばの対象年齢を拡大してほしい。例えば中学生向けの内容だったとして、募集対象者を少し前まで中学生であった高校生なども対象にすれば、より多様な意見を取り入れることもできて、参加率の向上にもなる。
- チャットや zoom などで意見を言わずとも気軽に参加・聴講できる機会があるといいなと思いました。
- アンケート/チャットの方が議論に参加しやすいです。
- 今のままでも十分ありがたいです。アンケート参加が多いとオンラインや対面が難しくても関わるできるので助かります！

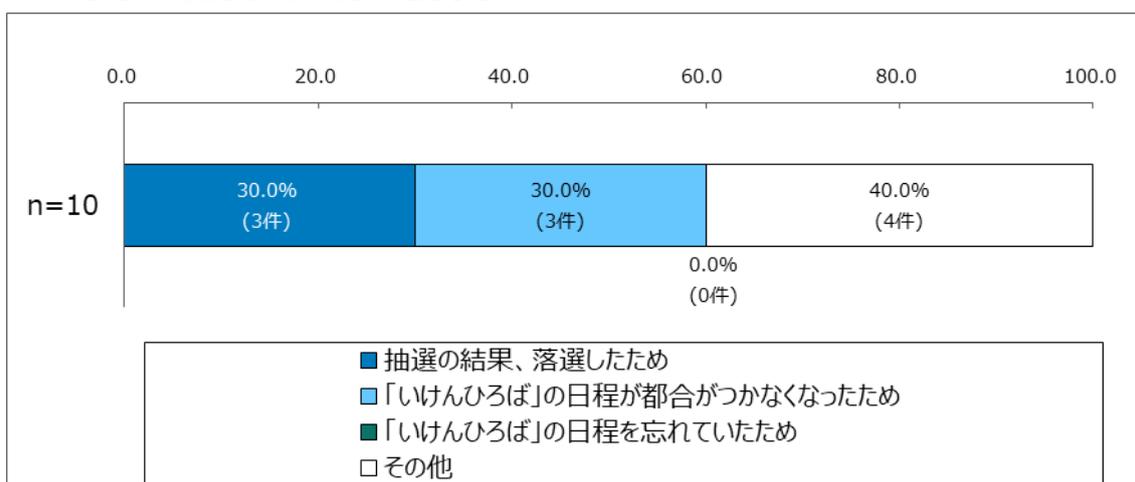
- もっといろんな人の意見をきく。
- もっといろんな人の意見を聞く。
- 出した意見がしっかりと政策に反映されること。
- もっとフィードバック資料に意見を詳しく書いてくれたら参加したくなります。
- 一人ひとりの重要性を知ってもらう。
- 自分の意見がいまどのように使われているのかが簡単に分かる資料などを出して欲しい。
- えらい人にもっとたくさんの意見を伝えられるようになると良い。
- どのようにして政治・政策に反映されているのか、どのようにして政治家に「いけんひろば」の意見が伝えられているのか、もっと見やすく、見える形にして欲しい。
- ファシリテーターの方が外部委託の方のことがあり専門用語で戸惑う事があるので省庁の方になるべく入って頂きたい。
- 情報発信をよりもっと多くすること。
- 「いけんひろば」の認知度があまりにも低いので、まずは、もっと多くの若者に知ってもらうことから始めるべき。高校や大学などで宣伝広告を配ることなども有効だと思う。
- いけんひろばは任意だけれど塾や習い事で忙しい中参加している子もいると思うので、参加した事を学校で先生が認めたり、部活動のように学校外の活動として認めて貰えるようになったら良いと思う。
- いけんひろばの様子を事前に動画などで確認できると応募しやすいと思う。
- 自分の成果が目に見えて分かる。
例・参加した際にバッジ等が貰え、誰がどれほど持っているか、いけんひろばのホームページ上でリアルタイムで分かるようにする。・自分の発言、回答内容をまとめたいけんひろばへの参加証明書が貰え、大学受験に使用できる。
- 実績が知りたい。・実際に反映されたこと・何人のこども達がいるのか etc.最初のうちは””成し遂げたこと””の印象が大切だと思う。実績を元に参加する人や興味を持つ人がいると思う。
ある程度の知名度があるのならば、気楽にできる環境作りも大切だと思う。
【例・お菓子や落ち着くものをもってこられる環境が欲しい。もし、お菓子等の持ち込みが可能ならば基本的に、最初の確認で「飲み物ありますか～」と尋ねられるが、「お菓子とか、好きな物ももってきていいよ」などの声かけがあると良い。または最初のテーマの説明の時にも、「お水、お菓子等持ってきてても大丈夫です」と説明があるといいかもしれない。・大人が多いと少し緊張する。参加している際、割と多く大人がいると感じた。最低限に減らすことができるなら、減らした方がいいと思う。
- 定期的なプレゼントキャンペーン(笑)。いけんひろば参加者の中から抽選で QUO カードプレゼントとか、〇〇にご招待とか。そのテーマの専門家が感心した意見を言った人に金一封的な。

- 社会課題に直結することだけではなく、子どもや、若者の関心があるテーマ、知りたいことややりたいテーマを追求するのがいいと思う。
- なんかもっとかんたんそうなテーマだと意見もいいやすい。
- 社会的養護に興味がある人の対面や、社会的養護者のみが集まるいけんひろばがあつてほしい。
- 遊んで学べるが増えたら。
- もう少し面白くしてほしい。
- 十分今でも参加したいと思う。
- はい。
- したいとおもう。

Q15. 今まで「いけんひろば」に応募したことがありますか？(単数回答)
 (Q4に「参加したことはない」と回答した人のみ)



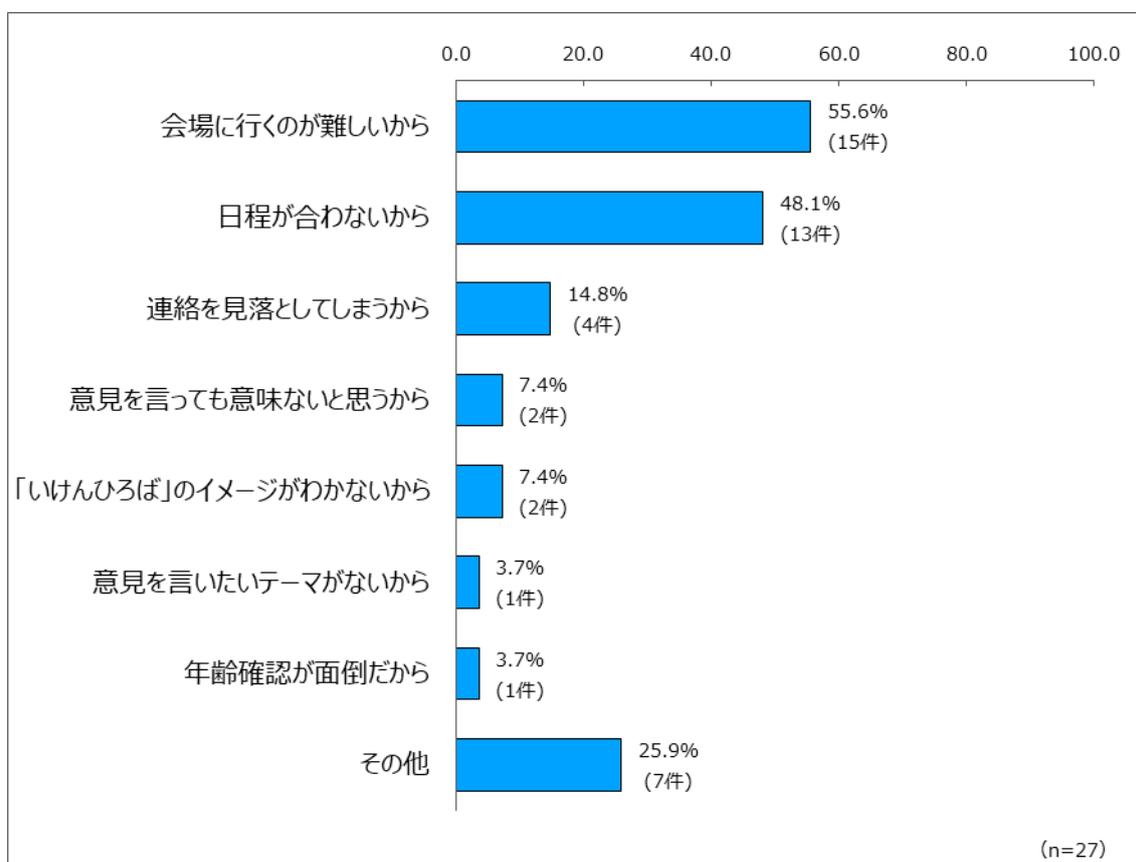
Q16. 「いけんひろば」に参加できなかった理由を教えてください。(単数回答)
 (Q15に「応募したことがある」と回答した人のみ)



Q16. 「その他」の内容

- 参加する予定です。
- これから参加するから。
- 初めて応募して回答している時点でまだその「いけんひろば」が開催されていないから。
- 昨日初めて応募したから。

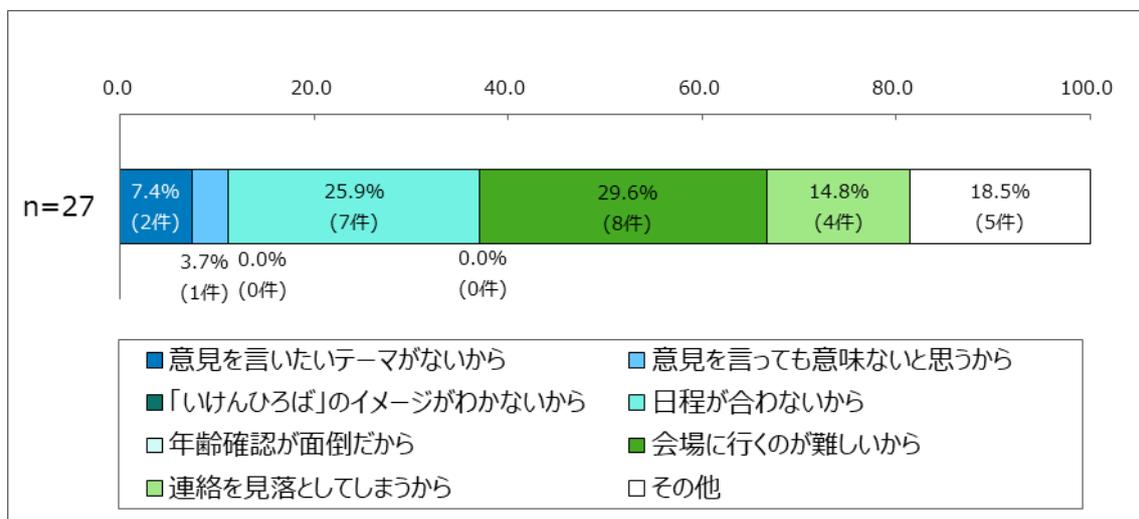
Q17.「いけんひろば」に応募しなかったのはどうしてですか？(複数回答)
 (Q15に「応募したことはない」と回答した人のみ)



Q17.「その他」の内容

- そもそも知らない。
- そもそもいけんひろばの存在を知らなかった(最近登録しました)。
- 応募できる年齢ではないからです。
- 時間がない。
- 匿名で意見を言いたいから。
- やり方がわからない。
- 日程が合う場合は、ファシリテーターとして参加しているから。

Q18. 「いけんひろば」に応募しなかったのはどうしてですか？Q17 で選んだものの中から最も当てはまるものを1つ教えてください。(単数回答)
(Q17に回答した人のみ)



Q18. 「その他」の内容

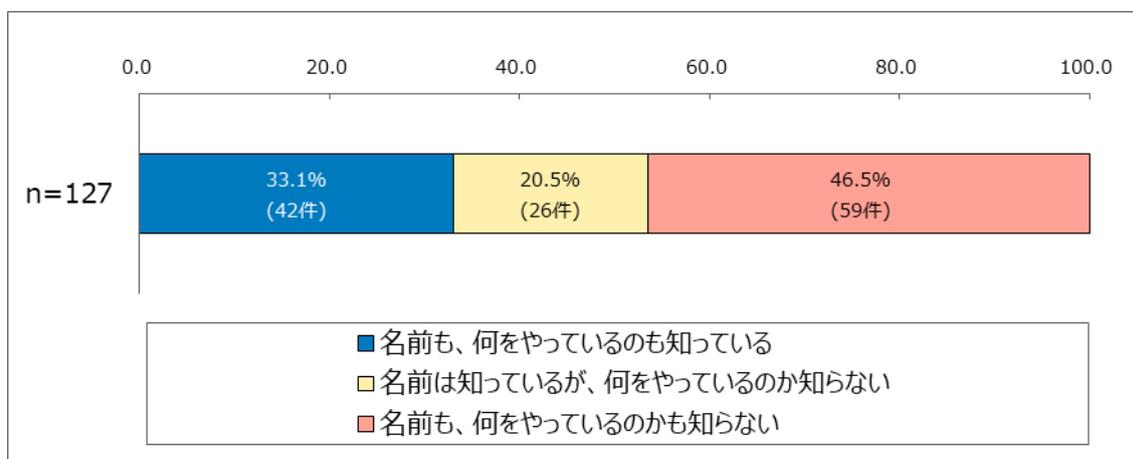
- そもそも知らない。
- そもそもいけんひろばの存在を知らなかった(最近登録しました)。
- 応募できる年齢ではないからです。
- やり方がわからない。
- 日程が合う場合は、ファシリテーターとして参加しているから。

Q19. 前の質問で選んだものについて、どのように改善されれば、「いけんひろば」に応募したくなりますか？(自由記述・任意回答)
(Q15にて「応募したことはない」と回答した人のみ)

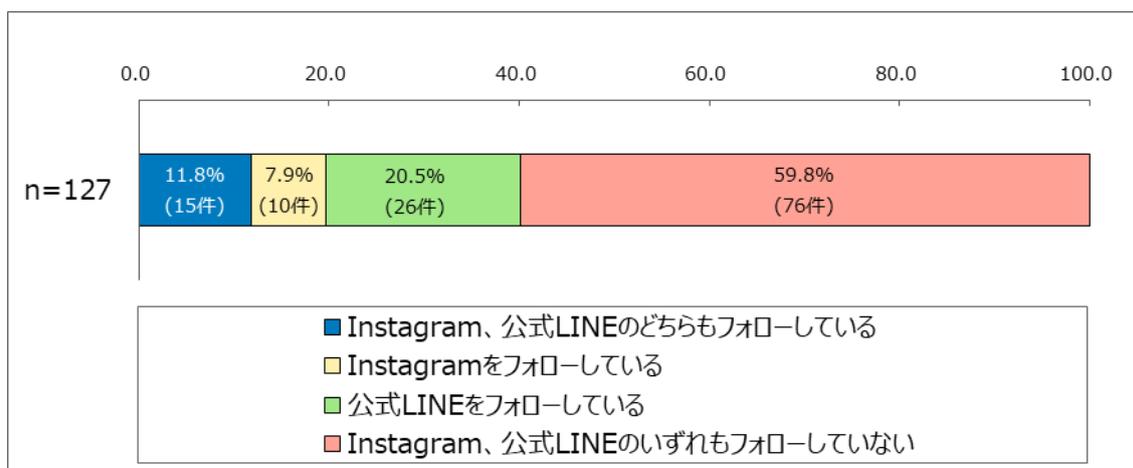
- 色々な曜日で、気軽に参加できる場所で開催されていること。友人などと一緒に参加できると応募のハードルが下がると思う。
- 休日開催などがあったら嬉しい。
- 顔を出すのが苦手を感じたので。
- 日程が合わないのはしょうがないので、「いけんひろば」で話し合うテーマについて、「いけんひろば」だけでなく、登録者全員が出せるアンケート形式でも意見を出せるようにしてほしい。今までの「いけんひろば」で関心が高かった事項についてのテーマも多かったが、日程の都合で参加を断念したこともあるため。また、その場でではなくて、何日もかけて自分だけで考えたいテーマもあるため。
- 広報や回数を増やしてほしい。

- いけんひろばの広報は、TikTok や Youtube など若者が使っているもので行った方が広まりやすいと思う。大学でも知らない人が多い。学校主体に広報をお願いするのも効果がありそう。ポイント制などで誘導するのも一つの手かも。
- 連絡の頻度がもう少し少なめだと、応募したくなったと思います。
- けっこう忙しくしているので 参加したいけれどむずかしいです。
- うつ状態が良くなったら。

Q20.「みんなのパートナー ぼんぱー」を知っていますか？(単数回答)



Q21. こども家庭庁では、公式 LINE で「いけんひろば」の開催情報を発信したり、Instagram で「いけんひろば」の様子を発信したりしています。こども家庭庁の「こども若者★いけんぷらす」の SNS (Instagram、公式 LINE) をフォローしていますか？(単数回答)



Q22.「こども若者★いけんぴらす」に対する疑問や意見があれば教えてください。
(自由記述・任意回答)

- 僕の学校は第二土曜日以外の土曜日は学校があるので、いけんひろば(対面)の開催日を日曜日もしくは第二土曜日にして欲しい。
- 土日がいい。
- 日程を選択できるようになるとなお良い(いくつかの日から選択出来たり、対面なら午前午後選べたりすると良い)。
- こども家庭庁の職員の皆さんの業務時間上、難しいことだとは思いますが、いけんひろばが基本的に平日の夕方か土曜日の午前中しかなく、土曜日学校があったり、遠い学校に通っていたり、部活動や課外活動に熱心に取り組んでいたりする人が参加しづらい。実際に、私は土曜日にも学校があり、放課後も学校の仕事があるのでいけんひろばに参加できていません。意見が偏ったり、参加者が少なくなったりする原因になっていると思うので、日曜日や平日のもっと遅い時間の開催も検討して欲しいです。
- オンラインでのいけんひろばの開催時間設定に問題があると思う。学生や社会人が参加しやすいように、さらに遅い夜の方が良いと考える。確かに小学生とも意見交換すべき議題もあると思うが、高度な内容の際には 20 時から(例)の開催を検討すべきである。現状の時間では参加不可能だからである。
- 東北や中部など東京以外でも多くいけんひろばが開催されると地方住みが参加できると思う
- 東京だけでなく、大阪や名古屋などでも開催してほしいです。次のテーマを自分たちでも決めることができるようにしてほしい。活動内容を学校などで説明したり、体験したりできたら人がもっと増えると思います。
- チャットでのいけんひろばを増やして欲しい。
- いけんひろばについて、風邪やインフルエンザにかかり対面会の参加が難しくなった時にオンライン会に振り替えて貰う事はできますか？
- 一回1時間以内だと参加しやすいです。言いたくない時言わなくてもいいと言ってくれるけど実際言わないといけなく感じます(オンライン)。
- 友達と一緒に参加できるようになると良い(1人だと参加しづらい人もいるのかなと思う)。
- こども若者のため年齢層が低い応募が多い。20代も参加出来るものを増やしてほしい。毎回気になるアンケートや対面があっても参加できないものが多いため。
- 対象年齢を限定しすぎている気がする。ある世代にフォーカスした意見を聞きたいとき、その世代だけに意見を聞くのではなく、その上の世代にも聞いてみたほうが、より深い意見がでるのではないか。例:中学校は楽しい?→中学生世代だけでなく、高校生世代にも聞けば、卒業してから感じたことも意見を聞くことができるいけんひろばに参

加する時の宿泊費の上限を、もっと上げて欲しい。さすがに東京で一泊 13000 円で泊まらない。

- 23 歳でも参加できるようなものなのか？いけんひろばの平均の参加年代。
- もっとしょうがくいちねんせいがさんかできるテーマがいい。
- もっと増やして欲しい。
- 僕の考えている意見を聞いてほしい。
- 参加する人は、意識高い人が多いから学校とか児童館、学童、などを使用して意見を拾うことも視野に入れつつ、インフルエンサーを使って広げるといいと思う。予算の問題は、コンペみたいにしていけば、インフルエンサーも国にかかわるメリットは、あるから無料や安く済むとおもう。軽石問題のとき無料でやってくれてやったんだから。
- 今のやり方では、・貧困、引きこもり、精神疾患、障害、ヤングケアラー、虐待などでいけんひろばに繋がれない人の意見が聞けない。・意見を言える人の声しか拾えない・聞くだけで反映されている実感が持てない・意見を言える場所があることを知らない人がたくさん居て、啓蒙活動が足りない・子ども家庭庁が何をするための組織かがよくわからない。
- 省庁からの疑問には答えようとしていると思うのですが、『やっただけ』で子どものために予算を獲得はできていないと思ってしまいます。貧困に困る子ども、体験格差によっていけんを言いに行けない子どもがいるため 包括的な対応をお願いします。
- 学校内での開催があっても面白いな、と思った。
- いけんぷらすで募集している内容は何をもとに作られているのか知りたい。
- いけんぷらすのテーマはどのように決まっているのですか？
- もう少し多くのテーマや身近なテーマがあれば嬉しいです。進学や学校、これらにまつわる枝分かれしている課題など。20 歳以上の方には、別のテーマがあると思います。
- もっと「今を生きる若者」に寄り添ったテーマを増やして欲しいです。政治に関わる数少ない機会でもありますし、選挙では若者世代の意見が反映されにくい現状を鑑みると、いけんぷらすは大事な役目があると思います。
- テーマをアンケート形式で公募して欲しい。
- 一方的に議題が与えられるのもいいけど、さらにぷらすメンバーたちが思っている、子どもたち目線のもっとこうなればいいのにとすることをもっと言える場所を増やしてほしい。
- 特定の分野でいけんひろばを開催するのも良いが、子どもや若者が現在進行形で困っていることについて幅広く意見を集める機会があるとなお良い。
- テーマ設定について。現代の若者は将来への不安要素として、年金制度などが多く挙げられていると感じます。また、近頃厚生年金の値上げの可能性があるなどのニュースを見ますが、若者の意見が中々聞かれない状況でお金関連の法律等が気がついたら決定しています。国会議員の高齢化も関係し、仕方がないのかもしれませんが、年寄りか

実質得をするような状況に対して若者が苦しい状況になっていることをもっと知ってほしいです。

- プラスチック問題について意見を言いたいです。
- 生物多様性や農林業、獣害など生物、環境、一次産業に関するテーマもあればいいかなと思います。
- 全ての職業(特に保育士)の働き方について(家でいつも仕事をしている、休めているように見えないから)。
- この間の関西万博についてのいけんひろばを開幕までにもっとしてほしい。
- ホームスクーリング(不登校やひきこもりの児童・生徒への選択制登校の自由)、スクールソーシャルワーカーの活用など教育と児童福祉についてのテーマ設定。青少年の健全育成についての司法と児童福祉についてのテーマ設定。上記のような児童福祉に関するテーマの設定をしていただければありがたいです。
- 結婚、子育て、親権、性に関することや現在の具体的な政策に関することもテーマにして欲しい。テーマの説明の文章が長いので、短く分かりやすく書いてほしい。
- 各官公庁のテーマ設定はこども若者施策に直接的な関連がないものが見受けられ、こども家庭庁の予算に対する批判が多い中いけんがらすで議論すべき内容なのか疑問に思う。「みんなのアイデアでヘイトスピーチをなくそう！」を例に挙げると、そもそもテーマとこども若者政策との結びつきが弱く、仮にこども若者の教育指導観点でみたとしても教育分野など個人の所感と実際に効果的な方法論は一致しているものではなく、希望者の意見を聞くよりも A/B テストなどで方法論を確立する方が費用対効果は高くなると推測される。
- もっと楽しくしてほしい。
- この取り組みを広めるため、メディアで特集してもらおうと良いと思う。
- 知名度が知りたい。
- Instagram での広報頻度をあげたり、市役所などにポスター1枚貼ったりして宣伝すると認知度向上に繋がると思う。
- いけんがらすの認知度が低い原因について一度広く調査をし、対策をした方が良いと思います。とても良い取り組みなので勿体無いです。個人の考えとしては、公式 LINE や Instagram のような、検索しないと情報が見つけれられないものではなく、SNS や電車に広告をつけて、自然と目につくような広報方法を考えるべきだと思います。そもそもこども家庭庁が何をやっているのかわからない人も多いと思うのでマスコットキャラクターを作ってこども家庭庁に関わったりフレット類に印刷したり、イベントに登場したりして、印象に残してもらおう工夫が必要だと思います。
- 特に高校生以下の子どもについて、このいけんがらすに参加しているのはどういう子達でしょうか。どのようなきっかけで知って、どういう気持ちで参加したいと思うのかわかりませんが、ここに参加している、というだけである程度知識があったり、色々な

資源へのアクセスがいい子達だとも思います。ですが、より広いバックグラウンドや、状況にある多様な子どもが参加できることに、より意味があると思います。一部の子どもだと意見に偏りが生まれるからです。そのため、これからより多様な子どもの意見を拾うことを目的とするならば、学校での紹介を工夫するなど、より多くの子どもにこのいけんがらすを知ってもらう工夫が大事になってくると感じました。

- 意見の母数、参加者を増やしたいのであれば学校等教育施設を介した周知活動に力をいれればいいと思う。今時の小学生はタブレットを持っているのだから、授業でこども若者いけんがらすを利用するのもありだと思う。教材にもなるし意見は集まるしで一石二鳥。話し変わって、テーマに関する事前資料は毎度分かりやすく感心する。この資料はもっと活用されるべきだと思う。以前の再生医療のテーマ然りせつかわかりやすい説明をしてもらってるのに、届くのが特定の限られた人ってなんかもったいないような気がする。
- ぽんぱーの活動をある程度明示していった方が「こども・若者」が参画している様子をより多く表せると思う。
- 意見を述べてもどこまで政策に反映されるのか不明。
- 伝えた意見のフィードバックに対して、さらに意見を伺う機会(チャットなど)があると意見の深掘りができそうだなと思いました。
- 設問によっては、前提から考え直したほうがよいもの(大半の国民の知的水準を大きく上回っているとおぼしき設問や、ものごとを多面的にとらえていないような設問)もあったと感じたが、わたしが指摘したことで省庁職員と民間人とのズレを是正する助けになっていれば幸いだと思う。
- 応募やアンケートが多くて困ります。メールもとてもおおくて困ります。
- まずこども家庭庁が必要とされていると思っているのか。このアンケートにも税金が使われているなら、早く解体して欲しいと思う。
- 過熱している受験勉強。ひとりひとりのペースで勉強できる環境を守って欲しい。私は飲み込みが悪いので、勉強は好きだけどテストは出来ないから、この先が不安。
- いつか参加してみたいと思うのでその時はどうぞよろしくお願いいたします。
- こどもの意見を聞いてくれる場は少ないのでとてもありがたいです。
- 今はない。そこまで興味があるわけではないから

以上